

日本国憲法(抄)

第十四条 すべて国民は、法の下(もと)に平等であつて、人種、信条、性別、社会的身分又は門地により、政治的、経済的又は社会的関係において、差別されない。

こやま地区 人推協だより

— 第31号 —

2024年(令和6年)3月 発行

湖山地区人権啓発推進協議会

〒680-0941

鳥取市湖山町北1丁目202-1

湖山地区公民館内

TEL (0857)28-1017

現地研修

令和5年10月5日(木)



安来市加納美術館にて平和運動について説明を受ける

思いやりあふれる まちづくりをめざして

湖山地区人権啓発推進協議会

会長 田中 忠 義



2020年1月の新型コロナウイルス初感染確認から今年で4年が経過し、昨年5月に5類感染症に引き下げられました。これにより、今年度の人推協の事業については、年初の計画通り全て対面での実施ができましたことは、自治会や町民の皆様のご支援とご協力の賜物と感謝しています。

5月の総会に始まり、本協議会の重要事業の一つであり、人権についての学習の場である小地域懇談会は、今年度対象の12町区が昨年に続き全て対面で実施することが出来ました。今年度のテーマは、超高齢化社会の中での「認知症」と家族や地域の関わりについて学び、もう一つは「家庭の人権」として、共働き世帯における家庭内の役割分担意識や地域の中で噂話を信じることで偏見が生まれ、心無い誹謗中傷が差別につながるなど、新たな気づきや人権問題について考える機会の重要性を再認識することができました。

また、10月に実施した人権関連施設の現地研修では、ロシアによるウクライナ侵攻やイスラエルによるパレスチナ侵攻などの戦争が勃発しています。そこで今一度、平和の大切さについて考えるため、安来市加納美術館にて学ぶ平和学習と、出雲大社、島根県立古代出雲歴史博物館を見学し、歴史や文化を学ぶ日帰りバスツアーを実施しました。

終わりに、今年の新年早々に能登半島地震が発生し、甚大な被害で被災者も多数発生しましたが、これを他人事とせず自身のことと受け止め、できる備えを行っていかねばと感じました。来年度も新型コロナやインフルエンザ感染症などの感染諸対策を行う中で、人権を身近な問題として考えていただけるよう取り組みを行ってまいります。

皆様の一層のご理解ご協力と事業への積極的な参加をお願いいたします。

『思いやりあふれるまちづくりをめざして』

令和5年度 小地域懇談会

茶屋三区

- 9月3日(日) 9:00～
- 茶屋三区公民館
- 視聴DVD 『「やさしく」の意味
—おばあちゃんは認知症だった—』

〈アンケートより〉

- ・今日のDVDはハッピーエンドだったが、もっと深刻な場面もあると思う。そうした時の対応などについても学習出来たら良いと思います。(女性)

浜・茶屋一区・二本松

- 9月3日(日) 13:30～
- 湖山地区公民館
- 視聴DVD 『「やさしく」の意味
—おばあちゃんは認知症だった—』

〈アンケートより〉

- ・同年代の人と一緒に良かった。より理解できた。(男性)
- ・身内に対象者がいるため、参考になった。(男性)

さざなみ

- 9月24日(日) 18:00～
- 湖山地区公民館
- 視聴DVD 『家庭からふりかえる人権
話せてよかった』

〈アンケートより〉

- ・何でも差別ではなく、男性と女性の特性の違いがあるので、区別で考えた方がいい場合もあると思います。「お母さん食堂」がいけないとは思いますが、「ファミマキッチン」に変更してよかったと思います。(女性)

駅前三区

- 10月15日(日) 10:00～
- 駅前三区集会所
- 視聴DVD 『家庭からふりかえる人権
話せてよかった』

〈アンケートより〉

- ・このような機会がコロナのために無くなったが、復活して良かった。さらに研修して、認識を深めたり広げたりしていきたい。(男性)
- ・普段から人権問題に関心を持っているが、さらに意識をもって行動しようと思えました。有難うございました。(男性)

大石橋

- 10月15日(日) 13:30～
- レンタルスペースCom's
- 視聴DVD 『「やさしく」の意味
—おばあちゃんは認知症だった—』

〈アンケートより〉

- ・人権問題を改めて考える機会になりました。このように学び知ることが大切だと思いました。(女性)
- ・認知症には何らかの行動の変化が出てくるので、家族の間、近隣の人に気を付けていかねばと思う。邪険に接することの無いように気を付けたい。(男性)

松ヶ丘

- 10月21日(土) 14:00～
- 松ヶ丘集会所
- 視聴DVD 『家庭からふりかえる人権
話せてよかった』

〈アンケートより〉

- ・「お母さん食堂」が差別につながる?と言われてもよく分からなかったが、お父さんが食事を作っている家庭もあると知って、理由が分かった。気づかないまま差別しないためにも、人権学習の積み重ねが大切だと感じた。(女性)

南通り

- 11月5日(日) 15:00～
- 南通り集会所
- 視聴DVD 『家庭からふりかえる人権
話せてよかった』

〈アンケートより〉

- ・また機会があれば参加して、知識を深めたいと思います。(男性)

新川

- 11月10日(金) 19:00～
- 新川区公民館
- 視聴DVD 『「やさしく」の意味
—おばあちゃんは認知症だった—』

〈アンケートより〉

- ・今日のDVDを見て、私も祖母を思い出し、もっと優しくしておけばと同じ思いをしていました。いろいろ考えさせられました。子どもたちにもDVDを見てもらいたいと思いました。(女性)
- ・自分事として考える機会となった。相手や周りの人の不安を和らげるため、自ら進んで会話することが大事であると思った。(男性)

井津水

- 11月12日(日) 10:00～
- 井津水集会所
- 視聴DVD 『家庭からふりかえる人権
話せてよかった』

〈アンケートより〉

- ・分かりやすくて良かったです。私、認知症ですと声に出して言える。(女性)
- ・一度、家庭で話し合う時間を作ろうかと思いました。(男性)

茶屋二区

- 11月12日(日) 14:00～
- 茶屋二区公民館
- 視聴DVD 『家庭からふりかえる人権
話せてよかった』

小地域懇談会へのこえ

- ・人権問題を考える良い機会でした。
- ・学んで知る機会を持てることは大切だと思いました。
- ・自分のこととして考える機会となった。
- ・もっと多くの人に参加してほしい。

人権啓発講演会 共催：湖山小教育協議会 人権教育推進部・湖山地区公民館・湖山地区民生委員児童委員協議会

「インターネットにおける人権」について考える

昨年度に引き続き、今年度も人権講演会を、地域とともに開催することができました。インターネットは私たちの生活において身近なものとなり、コミュニケーションツールとしても利便性を増しています。しかし、これを悪用、あるいは無自覚のうちに、他人の人権やプライバシー侵害につながる問題を引き起こしたり、気づかないうちに自身の個人情報盗まれる・晒されるという事案も多く起こっています。インターネットの特徴と、それがもたらす危険性をしっかりと理解し、加害者にも被害者にもならないために、インターネットを正しく安全に利用することが大切であると学びました。

子どもたちに対しても、インターネットについての啓発や学習はもちろんのこと、改めて、家族でルールを話し合い決めるなど、大人が見守り、利用上のマナーを身につけさせることが重要であると実感しました。

これからも、地域と課題を共有し、ともに学び合っていきたいと思います。

(湖山小学校教育協議会 人権教育推進部代表)

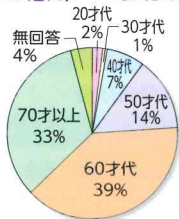


- 日付：令和5年11月25日(土) 10:20～11:40
- 場所：湖山地区公民館
- 演題：「インターネットにおける人権」～だれもが加害者にも被害者にならないために!!～
- 講師：鳥取市人権推進員 人権教育推進員 前田 浩二 さん

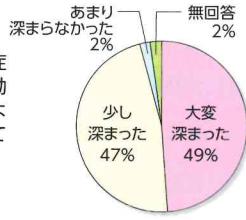
実施報告・アンケート結果

『「やさしく」の意味 — おばあちゃんは認知症だった —』

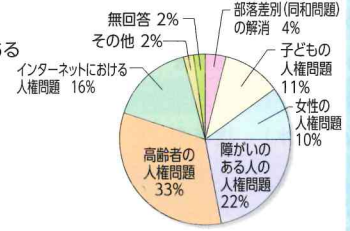
●参加者の年代



●DVDを視聴し、認知症を発症した高齢者がどのような行動をとってしまうか、またどのような心境であるのかについて理解は深まりましたか？

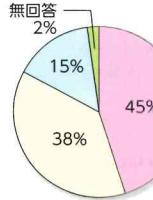


●今、あなたが最も関心のある人権問題は何か？



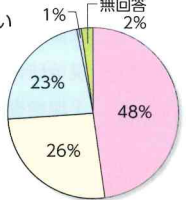
●DVDでは、小学3年生の「実由」は、同居する曾祖母の「きよ」が一日に何回も同じことを聞いてくることに、つい、「きよ」にきつい言葉を投げつけてしまう場面が描かれていますが、視聴してあなたはどのように感じましたか？

- 認知症は決して他人事ではなく、いつ自分の事となるのかを考えてしまった
- 自分や家族が認知症を発症した時、どのように行動していくのかの一助になった
- 認知症を発症した家族が、症状の進行とともにその苦労がよく分かった



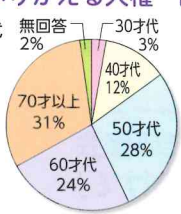
●今日の小地域懇談会に参加して、何か行動しようと思いましたが？(複数回答可)

- 人権問題に関心をもち、偏見をもったり、差別をしないようにしたい
- 人権問題について、もっと知識を深めたり勉強したりする機会を持ちたい
- ほかに人権に関するイベントにも、機会があれば参加したい
- 特に行動しようと思わない

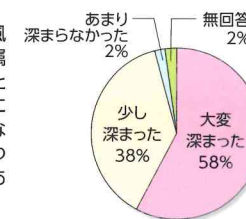


『家庭からふりかえる人権 話せてよかった』

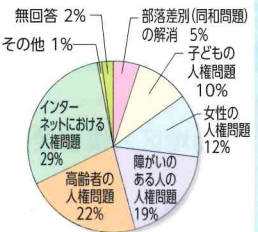
●参加者の年代



●私たちは、実態を知らないにも関わらず、風聞やイメージによって、あるカテゴリーに属する人への誤解や偏見を持つてしまうことがあります。偏見の一例としてひきこもりに悩む親子が描かれていますが、「個」を見ないでその人物をカテゴリーで捉え、決めつけてしまうことは偏見につながる恐れがあることについて理解は深まりましたか？

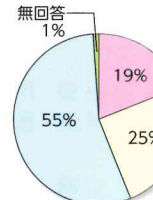


●今、あなたが最も関心のある人権問題は何か？



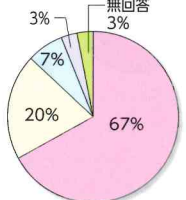
●DVDでは、共働き家庭の性的役割分担意識の違いについて描いています。夫のサトシ自身は「妻に協力的ないい夫」の自覚があるため、妻のミサキの不機嫌な態度が理解できず、職場で愚痴をこぼしている場面が描かれていますが、自分の思い込みや、ミサキとの間にある意識のズレについて、視聴してあなたはどのように感じましたか？

- そもそも家のことは妻がやるのが「普通」と思っていることが間違いである
- 手伝って思っていることは、自分の仕事だと思っていなかったことである
- 家事・育児・介護などの家庭的責任は、男女が協力して分担することが重要である



●今日の小地域懇談会に参加して、何か行動しようと思いましたが？(複数回答可)

- 人権問題に関心をもち、偏見をもったり、差別をしないようにしたい
- 人権問題について、もっと知識を深めたり勉強したりする機会を持ちたい
- ほかに人権に関するイベントにも、機会があれば参加したい
- 特に行動しようと思わない



令和6年度 小地域懇談会 開催町区

- 青葉台
- 茶屋4区
- 島川
- 駅前1区
- 南2丁目
- 南2丁目南
- 南団地
- さかえ
- 農高南

現地研修 共催：湖山地区公民館 ・日付：令和5年10月5日(木) 7:00～17:50 ・場所：安来市加納美術館と出雲方面

安来市加納美術館で 平和運動について学ぶ

若い時にたびたび聞かされた言葉がある。「心ここに在らざれば、みれども見えず、聴けども聞こえず」

このたび、地区の人権研修で加納美術館を見学する機会を得た。15～6年前ある団体で靖国問題についての研修会を行った経験がある。

靖国容認の立場では私の前任者に、かつて下士官としてシベリアに抑留され帰国後にある政党に加入された方には靖国否定の立場で意見発表をお願いし、わたしは中立の立場で靖国の誕生の土壌、成り立ち、終戦時の存続への葛藤、戦後の靖国護持について発表したおりの資料集めでいろいろと学んだ経緯がある。

蜂谷弥三郎さんにはスパイ容疑によるシベリア虜囚半世紀のご苦労をお話頂いた。図書館で蜂谷さん関連の3冊の本もかりてさらに理解を深めその後また講演をお願いしたこともあり、その折BC級戦犯者の存在を知った。A級戦犯28人、その内処刑された人は7人に対し、BC級戦犯5700

人、処刑された戦犯者は1068人に及んだ事実も知った。

戦後、国交のないフィリピンの日本人戦犯の赦免に尽力したのは「モンテンルパの夜は更けて」の渡辺はま子しか知らなかったが、加納莞薔が画家でありキリノ大統領や多くの各国の要人たちへ働きかけ日本人戦犯の釈放にご尽力されたことを初めて知った。そして貴重な記録にも触れて緊張しながら拝観させて頂いた。

戦中に幼年期を過ごし終戦を小学一年で迎え、教科書に墨を入れた最後の年代として決して忘れてはいけない。

「BC級戦犯者の多くは逆らう事の出来ない上官の命令を忠実に実行した弱い立場の兵隊であったことをどれだけの人が理解しているだろうか？」また、「BC級戦犯を裁く法廷が東南アジアを主とした51か所で弁護人の介在しない裁判であったことを承知していただろうか？」

こういった思いをもちながら拝観し、館長さんのお話を拝聴した有意義な一日を過ごさせて頂いた。

また次の企画にも是非とも参加しようと思っております。(村上 征男)

令和5年度 活動報告

《湖山地区人推協活動》

日程	項目	参加人数
4/27(木)	理事会	6
5/17(水)	総会	32
6/21(水)	理事会	6
6/29(木)	人権啓発講演会 湖山小学校との打合せ会①	5
7/24(日)	小地域懇談会説明会	18
9/13(水)	理事会	6
10/ 5(木)	現地研修	26
10/11(水)	人権啓発講演会 湖山小学校との打合せ会②	7
11/24(金)	理事会	5
11/25(土)	人権啓発講演会	39
12/ 7(木)	理事会	6
1/31(水)	理事会	6

《鳥取市地区人推協連合会・県人推協活動》

日程	項目	参加人数
5/19(金)	鳥取市地区人推協連合会総会	2
6/30(金)	会長研修会	1
7/21(金) 7/22(土)	第1回推進員全体研修会	3
7~12月	推進員研修会(各2講座以上選択)	8
8/18(金)	第48回人権尊重社会を 実現する鳥取県研究会	1
8/22(火)	第49回人権尊重社会を 実現する鳥取市民集会	3
12/21(木) 12/22(金)	第2回推進員全体研修会	4

《湖東ブロック人推協活動》

日程	項目	参加人数
4/7(金)	総会	2
8/4(金)	人権啓発研修会打合せ会	2
9/9(土)	人権啓発研修会	13
12/1(金)	会長研修会	2
3/9(土)	人権啓発推進員研修会・総会	6



湖東ブロック人権啓発研修会

湖山地区人権啓発推進員

退任あいさつ

木下志津



昨年春までの6年間、推進員として活動させていただきました。人権課題は多岐にわたり、悪意をもって人を傷つけることはなくても、「知らない」ことで意図せず人権を侵害してしまうことは少なくありません。「知らない」ことに気づき、考えることができるのが人権研修。皆さんと一緒に、人権について考える機会がもてたことに感謝しています。本当にありがとうございました。

藤井あゆみ



1期2年という短い間で、わからないことだらけでしたが、地域や公民館、推進員の皆さまに助けていただきながら任期を終えることができました。

短い間ながら、推進員にならなければ知らなかったこと、意識することのなかったこと、経験できなかったことがたくさんあり、良い学びとなりました。

2年間お世話になりました。ありがとうございました。

湖山地区人権啓発推進員

着任あいさつ

木嶋紀世司



茶屋三区の木嶋です。解らない事だらけですが、学びながら頑張ります。

尾崎恵



私たちの周りには、様々な人権問題があふれています。心無い発言、SNSにより傷ついた人も、そして、身近なところでは、家庭内の会話の中や、職場や団体内でのハラスメントなど。そういったことに寄り添い、皆さんとともに考えていきたいと思ひます。

湖東ブロック人権啓発研修会 「ジェンダー平等に向けて」

- 日時：令和5年9月9日(土) 10:00~11:40
- 場所：湖山地区公民館
- 演題：「ジェンダー平等に向けて」
～ドイツと日本の現状と課題について学ぼう～
- 講師：鳥取市国際交流員(ドイツ) シュターク アンネマリー さん



私たちは、男女同権について、多くの機会です学習してきました。LGBTをご存じの方も多と思いますが、改めて話を伺ってみると、様々な偏見に苦しんでいらっしゃる方がいます。男性に生まれたけど心は女性、またはその逆、服装や言葉使いなどでの表現で感じる性、そしてそれらにかかわる差別があります。婚姻等のパートナー関係が認められている国もあれば、犯罪になってしまう国もあるそうです。そういうギャップにも驚きましたが、性的少数派の方々が抱えている不便さにも考えさせられます。更衣室やトイレはどのように利用しているのでしょうか。多くの先入観や理解度が心理的暴力となっているとのこと。

「マイクロアグレッション」=気づかないうちに人を傷つける言動…聞きなれない言葉ですが、このことについても学びました。

(湖山地区人権啓発推進員 尾崎 恵)

編集後記 今年度は新型コロナウイルス感染症も落ち着きを見せた一年でしたが、各種感染症に注意をしながら湖山地区人推協の各種事業を進めてまいりたいと思ひますので、地域の皆様のご協力とご支援、積極的なご参加をいただきますようお願いいたします。